

明光通信

2009.10/10 vol.08

*明光通信は明光企画のお得意様だけにお渡ししています
〒272-0143 千葉県市川市相之川3-2-13
TEL 047-396-2211 FAX 047-397-0325
URL <http://www.meiko-kikaku.co.jp/>

地域経済を考える



顧客ニーズを徹底して 分析した事業展開

最近、小社で販促をさせていただいたクライアントから時代の風を感じました。石材店として出発し、東京、神奈川、西東京、埼玉、千葉と都市型霊園を次々に開発し、今後も明確に方向性が定まっているので、事業をさらに展開していくであろう、と。「お墓というのは亡くなった方のためというより、生きている人のための商品と考え、残された家族がお参りに行く利便性などを一番にし、霊園のないところに、つまり、人口が集中する都市部に明るく開放的な霊園をつくるという発想になりました。新しいお墓の提案として、その形も従来にない発想を取り入れてアートな納骨堂を造りましたところ、お墓を持つリスクをこども達に負わせたくない、と生前予約をなさる方が増えています。ニーズ販売です」

時代のニーズを先取りして、事業展開をする、それが本来のビジネスの原点ではないかと思います。

能星 朋子

こんにちは、明光企画です

10月の第2月曜日は体育の日。45年前の10月10日、東京でアジア初のオリンピックが開幕したことに由来しています。「2回目を！」と意気込んでいた2016年の選考では破れてしまいました(が)。10月上旬は気候が安定しているからこの日に開幕したと言われている通り、適度に涼しく秋の味覚も出てきて本当に暮らしやすい時期。インフルエンザの大流行が予想されているこの冬に向けて、今のうちに体力をつけておきたいものです。

KIRA KIRA 明光FACE

嗚呼 明光男闘呼組

このコーナーは、明光企画のスタッフを紹介します。今回は、数少ない男性スタッフの日頃の趣味についてです。

毎朝の楽しみ



おすすめDVD
「KOKIA 2009 infinity tour at Tokyo」
<http://www.kokia.com/>

昨年の夏、細々と健康に暮らしていた日々が突如訪れた体調不良の2カ月。そんな時にインターネットで出会ったのがKOKIAさんの歌でした。アマゾンでライブDVDを購入し、時間があれば聴き入る日々。秋には体調も細々と健康状態に復帰しました。今では毎朝の通勤10分強の間、ウォークマンで2曲何を聴こうかというのが密かな楽しみです。

住まい新聞編集長 木下誠

春から秋の楽しみ



本拠地 Kスタ宮城

子どものころから大好きな野球。小学生時は、松井秀喜が大好きで、父も巨人ファンだったこともあり、熱狂的な巨人ファン。しかし、今は楽天ファン。理由は、出身が東北というわけでもなく、あの戦力で戦い成長して勝っていくところが、応援のしがいがあるから。今年は日本一になれる可能性あり。今年もしばらく野球から目が離せません。

葛西新聞エリア編集長 谷井孝行

週末の楽しみ



10/4 浦安高洲海岸にてイナダ(ブリの幼魚)

3度の飯より釣りが好きで、くらい、「釣りバカ日誌」的な生活をしています。20代の頃は全国津々浦々に釣行していたが、今は地元浦安がほとんど。ほぼ毎週末、浦安の海岸で竿を振っています。湾奥に位置する浦安ですが、意外な魚も釣れ、今秋は内房からイナダとマアジ(金アジ)が回遊中。しばらくは、週末まで落ち着かない日々が続くそうです。

いちかわ新聞エリア編集長 茂木孝一

